



三笠だより

舞鶴市立三笠小学校
学校だより 11月号
令和元年10月31日発行
<http://mikasa.maizuru.ed.jp/>



ぐんぐん伸びよ 子どもたち



いつまでも気温の高い日が続き、いつになったら秋が深まるのかなと思っていましたが、このところ急に冷え込んでまいりました。

実りの秋。10月13日（日）には、多くのご来賓や保護者・地域の皆様にご来校いただき、運動会を実施しました。朝早くから、運動場の水取りや準備をお世話になったPTA役員の皆様をはじめ、温かいご声援をいただきましたすべての皆様に厚くお礼を申し上げます。

運動会当日の頑張りはもちろんですが、取組の過程で子どもたちの光る姿をたくさん見ることができました。普段の学校生活では見られなかった新たな一面を見せてくれた子どももいます。おなかからしっかりと大きな声を出して一生懸命応援する姿、集団演技の踊りが大好きで、自信に満ちた表情で踊る姿、低学年にしっかりと指示をする姿など、取組を通して成長する姿に、あらためて子どもの可能性は無限であると感じました。

さて、6年生を対象に実施されました全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。今年度より、これまでありましたA問題（基礎）、B問題（活用）という枠はなくなり、国語、算数それぞれの中に基礎的な問題も活用型の問題も含まれる形の調査になっております。本校は、国語、算数ともに全国平均を上回る結果となりました。特に国語では全国平均を大きく上回りました。文章にじっくりと向き合い、筆者の主張について考えたり、友達と考えを交流する中で自分の考えを構築したりする経験を積み上げてきたことが、成果となって現れてきたのではないかと考えます。その一方で、算数においては、グラフの読み取りや式の意味理解、問題に示された条件を用いて言葉で理論的に記述することに弱さがみられました。今後の指導に活かすべき課題であると考えます。

児童質問紙の「学校の授業時間以外に、普段（月～金）1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という質問では、2時間以上している児童は、本校33.3%（全国:29.3%）、1時間以上2時間未満の児童が66.7%（全国:36.8%）でした。ご家庭や寮での生活の中で家庭学習の習慣が定着しており、学力の向上に繋がっていると思われまます。また、「自分には、よいところがあると思いますか」「家の人と学校での出来事について話をしますか」などの質問に、多くの児童が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」という肯定的な回答をしました。これらは、学力を支える基礎となる大切な力であると考えます。そのような中、「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していますか」という質問については、全国のポイントをわずかですが下回っていました。夢や目標を持ち、すぐに結果が出ない困難なことにも粘り強くたくましく取り組み続ける力を、さまざまな活動を通してはぐくみたいと思います。

11月も様々な活動や取組を予定しています。本に親しむ絶好の季節でもあります。一人一人にとって確かな実りとなるように取り組んでまいります。



校長 小島 みどり



い小みか ます七 お丸意 話三お卒五 十の集のま第でら しすのす分五
と学とら子す学千こ話くで石し笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
思校とらも。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
い生り三も。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
ます活を三も。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
す。送持ち小。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
っ、校は、こ。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
て豊に親れ。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
ほか親れ。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年
しなれ。校。校。のをし、川て小笠招業回月し歴会創す八、数今ま、場。離。年

三笠小学校八十周年